



平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月12日

上場会社名 藤久株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 9966 URL http://www.fujikyu-corp.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)後藤 薫徳
 問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)佐藤 哲雄 (TEL)052-774-1181
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日 配当支払開始予定日 平成25年3月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	10,608	△1.2	10	△94.9	20	△92.6	△83	—
24年6月期第2四半期	10,739	2.5	207	24.0	272	15.8	47	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	△19 85	—
24年6月期第2四半期	11 19	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第2四半期	17,590	12,308	70.0
24年6月期	17,879	12,470	69.7

(参考) 自己資本 25年6月期第2四半期 12,308百万円 24年6月期 12,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	20 00	—	20 00	40 00
25年6月期	—	20 00	—	—	—
25年6月期(予想)	—	—	—	20 00	40 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,766	0.9	601	△39.9	614	△43.6	58	△78.6	13 79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年6月期2Q	5,505,000株	24年6月期	5,505,000株
25年6月期2Q	1,300,267株	24年6月期	1,300,172株
25年6月期2Q	4,204,771株	24年6月期2Q	4,204,828株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	8
事業部門別・商品区分別売上高等の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間における店舗展開につきましては、新規出店では手芸専門店「クラフトハートトーカイ」26店舗（うち22店舗は中・小型店舗）、「クラフトパーク」3店舗、「クラフトループ」1店舗及び生活雑貨専門店「サントレーム」1店舗の合計31店舗を開設し、退店では「クラフトハートトーカイ」5店舗、「クラフトパーク」2店舗及び「クラフトループ」1店舗の合計8店舗を実施しました。この結果、当第 2 四半期会計期間末の総店舗数は前事業年度末比23店舗純増の450店舗となりました。

店舗販売部門につきましては、手芸専門店における店舗内ソーイングスクールの開講を前事業年度末比24店舗純増の111店舗に拡大するとともに、既存の店頭講習会においても受講者数の増加に努め、顧客層の拡大を図りました。商品面では、節約・環境をテーマにした商品群を「eco style」として提案しましたほか、ニッティングパターンやオリジナル作品を掲載した書籍との連動による毛糸の販売強化を推し進めました。また、生活雑貨専門店では、季節に合わせたキャンペーンの継続的な実施に加え、ギフト商品の提案強化を図りました。当部門の売上高は、商品区分別では毛糸及び衣料品は前年同四半期を上回りましたものの、手芸用品、生地、和洋裁服飾品及び生活雑貨が前年同四半期を下回り、101億28百万円（前年同四半期比1.2%減）となりました。

通信販売部門につきましては、手芸用品のネット通販サイトにおいて、著名な手芸作家等との相互リンクによるアクセス数の増大を図るとともに、生活雑貨のネット通販サイトでは、店舗販売部門の商品販売状況を活用した売れ筋商品の早期導入により売上高の増大を図りました。当部門の売上高は、商品区分別では毛糸、手芸用品、生地及び和洋裁服飾品は前年同四半期を上回りましたものの、衣料品及び生活雑貨が前年同四半期を下回り、4億55百万円（前年同四半期比2.5%減）となりました。

その他の部門につきましては、売上高は24百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。

これらの結果、当第 2 四半期累計期間の業績は、全業態既存店売上高が3.9%の減収となり、売上高は106億 8 百万円（前年同四半期比1.2%減）、営業利益は10百万円（前年同四半期比94.9%減）、経常利益は20百万円（前年同四半期比92.6%減）、四半期純損失は83百万円（前年同四半期47百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第 2 四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ 2 億88百万円減少し、175億90百万円となりました。流動資産は 4 億86百万円減少し、固定資産は 1 億98百万円増加しております。流動資産の減少は、主に商品が 7 億円増加しましたものの、現金及び預金が11億55百万円減少したことによるものであり、固定資産の増加は、主にリース資産が 1 億22百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第 2 四半期会計期間末における負債は、前事業年度末に比べ 1 億27百万円減少し、52億82百万円となりました。流動負債は 2 億32百万円減少し、固定負債は 1 億 5 百万円増加しております。流動負債の減少は、主に支払手形及び買掛金が74百万円、リース債務が40百万円とそれぞれ増加しましたものの、未払法人税等が 2 億32百万円、その他に含まれております未払金が58百万円とそれぞれ減少したことによるものであり、固定負債の増加は、主にリース債務が83百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第 2 四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末に比べ 1 億61百万円減少し、123億 8 百万円となりました。主に利益剰余金が 1 億67百万円減少しましたことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第 2 四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ11億55百万円減少し、40億64百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、8 億35百万円（前年同四半期は 4 億 2 百万円の収入）となりました。主なプラス要因は、減価償却費 1 億64百万円、仕入債務の増加額74百万円、減損損失23百万円です。主なマイナス要因は、たな卸資産の増加額 7 億円、法人税等の支払額 2 億98百万円、未払金の減少額73百万円、未払消費税等の減少額56百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1 億37百万円（前年同四半期は 1 億 8 百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出 1 億10百万円、無形固定資産の取得による支出16百万円、資産除去債務の履行による支出10百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1 億82百万円（前年同四半期は 1 億44百万円の支出）となりました。これは、リース債務の返済による支出97百万円、配当金の支払額84百万円です。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第 2 四半期累計期間の業績の進捗を踏まえ、通期の業績予想の見直しを行った結果、通期の業績予想を修正しました。詳細につきましては、本日（平成25年 2 月12日）別途開示しました「第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社は総合設立型の厚生年金基金(ナオリ厚生年金基金)に加入しておりますが、退職給付制度の総合的な見直しの一環として、平成24年11月16日開催の取締役会において、同基金から脱退することを決議し、同日「厚生年金基金脱退及び特別損失発生の見込みに関するお知らせ」で開示しました。

これに伴い、脱退につき同基金代議員会の承認が得られた場合には、脱退時特別掛金の負担が見込まれておりますが、その負担金額については、平成25年 2 月開催予定の同基金代議員会の任意脱退承認後に確定する予定でありますため、通期の業績予想につきましては、負担金額の確定後に見直しを行い適切に開示します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期会計期間より、平成24年 7 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第 2 四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,300,173	4,144,989
受取手形及び売掛金	109,974	98,090
商品	5,725,006	6,425,184
貯蔵品	288	446
未収消費税等	—	7,584
その他	1,141,269	1,113,758
貸倒引当金	△2,480	△2,435
流動資産合計	12,274,233	11,787,618
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	849,646	888,788
土地	1,555,250	1,555,250
リース資産(純額)	586,358	708,830
その他(純額)	73,943	103,848
有形固定資産合計	3,065,199	3,256,717
無形固定資産		
68,470		78,236
投資その他の資産		
差入保証金	2,146,165	2,152,100
その他	325,401	316,307
貸倒引当金	△8	—
投資その他の資産合計	2,471,559	2,468,408
固定資産合計	5,605,229	5,803,362
資産合計	17,879,462	17,590,980

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年 6 月30日)	当第 2 四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,375,300	2,449,821
リース債務	175,361	215,669
未払法人税等	323,000	90,077
未払消費税等	56,398	—
賞与引当金	40,762	38,903
ポイント引当金	333,257	327,277
資産除去債務	10,044	12,758
その他	839,538	786,324
流動負債合計	4,153,662	3,920,830
固定負債		
リース債務	420,629	503,817
役員退職慰労引当金	169,016	176,769
資産除去債務	301,933	313,746
その他	364,176	367,010
固定負債合計	1,255,755	1,361,343
負債合計	5,409,417	5,282,174
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,375,850	2,375,850
資本剰余金	2,526,080	2,526,080
利益剰余金	10,043,753	9,876,183
自己株式	△2,470,574	△2,470,699
株主資本合計	12,475,108	12,307,414
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△5,063	1,391
評価・換算差額等合計	△5,063	1,391
純資産合計	12,470,044	12,308,805
負債純資産合計	17,879,462	17,590,980

(2) 四半期損益計算書

第 2 四半期累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 7 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年12月31日)
売上高	10,739,982	10,608,250
売上原価	4,186,224	4,088,015
売上総利益	6,553,758	6,520,235
販売費及び一般管理費	6,346,137	6,509,726
営業利益	207,620	10,508
営業外収益		
受取利息	1,192	1,013
受取配当金	532	532
協賛金収入	29,222	3,202
受取手数料	9,729	6,835
仕入割引	17,650	—
その他	12,152	5,997
営業外収益合計	70,480	17,582
営業外費用		
支払利息	4,389	6,570
リース解約損	105	—
減価償却費	826	761
その他	596	567
営業外費用合計	5,917	7,899
経常利益	272,183	20,191
特別利益		
固定資産売却益	843	—
特別利益合計	843	—
特別損失		
固定資産売却損	99	—
固定資産除却損	2,096	1,075
減損損失	14,699	23,103
店舗閉鎖損失	13,377	5,540
投資有価証券評価損	900	—
特別損失合計	31,174	29,718
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	241,851	△9,527
法人税、住民税及び事業税	170,613	67,594
法人税等調整額	24,189	6,352
法人税等合計	194,802	73,946
四半期純利益又は四半期純損失(△)	47,049	△83,473

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成23年 7 月 1 日 至 平成23年12月31日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成24年 7 月 1 日 至 平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	241,851	△9,527
減価償却費	139,888	164,242
減損損失	14,699	23,103
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,783	△1,859
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	2,566	△5,980
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,862	7,753
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	283	△53
受取利息及び受取配当金	△1,725	△1,546
支払利息	4,389	6,570
固定資産売却損益 (△は益)	△743	—
固定資産除却損	2,096	1,075
投資有価証券評価損益 (△は益)	900	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,304	11,884
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△461,963	△700,336
営業未収入金の増減額 (△は増加)	△76,994	△1,339
差入保証金の増減額 (△は増加)	44,915	5,725
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△7,584
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△54,553	△56,398
仕入債務の増減額 (△は減少)	775,859	74,521
未払金の増減額 (△は減少)	△35,141	△73,231
その他	△10,642	31,432
小計	592,071	△531,547
利息及び配当金の受取額	597	562
利息の支払額	△4,389	△6,570
法人税等の支払額	△185,615	△298,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	402,663	△835,659
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△82,649	△110,602
有形固定資産の売却による収入	1,770	—
無形固定資産の取得による支出	△14,560	△16,557
資産除去債務の履行による支出	△12,829	△10,281
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,268	△137,440
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△124
リース債務の返済による支出	△60,807	△97,863
配当金の支払額	△84,096	△84,096
財務活動によるキャッシュ・フロー	△144,903	△182,084
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	149,491	△1,155,184
現金及び現金同等物の期首残高	4,799,937	5,220,173
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,949,429	4,064,989

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

事業部門別・商品区分別売上高等の状況

① 事業部門別売上状況

区分	前第2四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)		(参考)前事業年度 (平成24年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
店舗販売部門	10,247,697	95.4	10,128,012	95.5	21,585,435	95.6
通信販売部門	467,478	4.4	455,809	4.3	937,379	4.2
その他の部門	24,806	0.2	24,429	0.2	49,271	0.2
合計	10,739,982	100.0	10,608,250	100.0	22,572,086	100.0

(注) 1 「その他の部門」は、主に不動産賃貸収入であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品区分別売上状況

区分	前第2四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)		当第2四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)		(参考)前事業年度 (平成24年6月期)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
糸	815,351	7.6	818,465	7.7	1,551,002	6.9
手芸用品	3,096,981	28.8	3,053,706	28.8	6,312,172	28.0
生地	2,420,692	22.5	2,404,462	22.7	5,318,434	23.6
和洋裁服飾品	2,917,665	27.2	2,863,516	27.0	6,300,384	27.9
衣料品	331,119	3.1	332,126	3.1	640,549	2.8
生活雑貨	868,025	8.1	852,848	8.0	1,840,727	8.1
その他	290,146	2.7	283,123	2.7	608,816	2.7
合計	10,739,982	100.0	10,608,250	100.0	22,572,086	100.0

(注) 1 「その他」は、主に会員制による入会金の収入であります。

2 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 業態別店舗数の状況

区分	前第2四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年12月31日)			当第2四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年12月31日)			(参考)前事業年度 (平成24年6月期)		
	出店	退店	四半期末	出店	退店	四半期末	出店	退店	期末
クラフトハートトーカイ	24	5	343	26	5	373	44	16	352
クラフトワールド	—	—	2	—	—	2	—	—	2
クラフトパーク	—	1	40	3	2	40	—	2	39
クラフトループ	—	—	5	1	1	5	—	—	5
サントレーム	5	1	29	1	—	30	5	1	29
合計	29	7	419	31	8	450	49	19	427

(注) 「クラフトハートトーカイ」、「クラフトワールド」、「クラフトパーク」及び「クラフトループ」は手芸・クラフト専門店であり、「サントレーム」は生活雑貨専門店であります。